

前 金	部 分 払
有	0 回

平 成 2 9 年 度

下建公補 第 27 号

町屋第2雨水幹線築造工事設計書

工 事 仕 様 は 特 記 以 外 は 三 重 県 公 共 工 事 共 通 仕 様 書 及 び 工 事 監 督 員 の 指 示 に よ る 。

津市下水道局

下水道建設課

平成 29 年度		下建公補 第 27 号		工 事 設 計 書	
施工場所		津市江戸橋二丁目地内		次長	
				課長	
工事名		町屋第2雨水幹線築造工事		参与	
				検算者	
設計額		(うち消費税等相当額)		調整担当主幹	
				主幹	
工 期		平成31年2月28日限り		担当副主幹	
				設計者	
長	—		巾	—	
工 事 の 大 要					
プレキャストカルバート工 22.3m					

位置図

平成29年度下建公補第27号
町屋第2雨水幹線築造工事



縮尺 1:5000

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
01:補助対象工事								
管路				式				
					1.000			
カルバート工				式				
					1.000			
作業土工				式				第 0001 号 明細表
					1.000			
プレキャストカルバート工				式				第 0002 号 明細表
					1.000			
土留・仮締切工				式				第 0003 号 明細表
					1.000			
付帯工				式				
					1.000			
付属物撤去工				式				第 0004 号 明細表
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		付属物復旧工		式				第 0005 号 明細表
					1.000			
		構造物とりこわし工		式				第 0006 号 明細表
					1.000			
	仮設工			式				
					1.000			
		地下水位低下工		式				第 0007 号 明細表
					1.000			
		交通管理工		式				第 0008 号 明細表
					1.000			
02:市単独工事								
管路				式				
					1.000			
	カルバート工			式				
					1.000			
	プレキャストカルバート工			式				第 0009 号 明細表
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		土留・仮締切工		式				第 0010 号 明細表
					1.000			
		マンホール工		式				
					1.000			
		作業土工		式				第 0011 号 明細表
					1.000			
		組立マンホール		式				第 0012 号 明細表
					1.000			
		付帯工		式				
					1.000			
		舗装撤去工		式				第 0013 号 明細表
					1.000			
		付属物撤去工		式				第 0014 号 明細表
					1.000			
		付属物復旧工		式				第 0015 号 明細表
					1.000			
		構造物とりこわし工		式				第 0016 号 明細表
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		仮排水管工		式				第 0017 号 明細表
					1.000			
	仮設工			式				
					1.000			
		交通管理工		式				第 0018 号 明細表
					1.000			
直接工事費計				式				
					1.000			
間接工事費								
共通仮設費								
	運搬費			式				第 9001 号 明細表【合併01】
					1.000			
	準備費			式				第 9003 号 明細表【合併02】
					1.000			
	役務費			式				第 9004 号 明細表【合併02】
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術管理費				式				第 9005 号 明細表【合併02】
					1.000			
共通仮設費（率計上額）				式				
					1.000			
共通仮設費計				式				
					1.000			
純工事費				式				
					1.000			
現場管理費				式				
					1.000			
工事原価				式				
					1.000			
一般管理費等				式				
					1.000			
スクラップ評価額				式				第 9002 号 明細表【合併01】
					1.000			
スクラップ評価額				式				第 9006 号 明細表【合併02】
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工事価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
本工事費計				式				
					1.000			

[補助対象工事]

第 0001 号 明細表 作業土工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工 (バックホウ)	m3				第0001号施工単価表
		430.000			
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))	m3				第0002号施工単価表
		350.000			
発生土運搬工	m3				第0003号施工単価表
		380.000			
合 計					

第 0002 号 明細表 プレキャストカルバート工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックス(1)(施工パッケージ) 2000×2000×2000	m				CB222880(0002)
		20.000			
プレキャストボックス(2)(施工パッケージ) 2000×2000×1700	m				CB222880(0003)
		2.000			
プレキャストボックス(3)(施工パッケージ) 2000×2000×300	m				CB222880(0004)
		0.300			

津市

[補助対象工事]

第 0002 号 明細表 プレキャストカルバート工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックス材料費	式				第0001号単価表
		1.000			
合 計					

第 0003 号 明細表 土留・仮締切工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
簡易土留建込み工 掘削深さ4.0～4.5m以下	m				第0004号施工単価表
		25.000			
簡易土留引抜き工 掘削深さ4.0～4.5m以下	m				第0005号施工単価表
		25.000			
簡易土留賃料	式				
		1.000			
合 計					

[補助対象工事]

第 0004 号 明細表 付属物撤去工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工(1)(標準単価)	m3				第0006号施工単価表
鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動 対策しない		2.000			
殻運搬処理(1)	m3				第0002号単価表
鉄筋Co殻		2.000			
立入防止柵撤去(1)	m				CB420840(0006)
H=1200		32.000			
立入防止柵撤去(2)	m				CB420840(0007)
H=1000		9.000			
殻運搬処理(2)	m3				第0003号単価表
無筋Co殻		0.300			
現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ)	回				CB010410(0008)
0.2t超0.3t以下					
合 計					

[補助対象工事]

第 0005 号 明細表 付属物復旧工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝設置工 I (標準単価)	m				第0010号施工単価表
U字溝 240 通常製品 施工箇所補正無		23.000			
立入防止柵 (1)	m				第0004号単価表 KB-250
H=2500		32.000			
立入防止柵 (2)	m				第0005号単価表 KA-100
H=1000		9.000			
駐輪場	式				第0006号単価表
4棟分		1.000			
合 計					

[補助対象工事]

第 0006 号 明細表 構造物とりこわし工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工(1) (標準単価)	m3				第0011号施工単価表
鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動 対策しない		28.000			
構造物とりこわし工(2) (標準単価)	m3				第0012号施工単価表
無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動 対策しない		5.000			
殻運搬処理(1)	m3				第0002号単価表
鉄筋Co殻		28.000			
殻運搬処理(2)	m3				第0003号単価表
無筋Co殻		5.000			
合 計					

[補助対象工事]

第 0007 号 明細表 地下水位低下工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ウエルポイント工		式				第0010号単価表
			1.000			
合 計						

第 0008 号 明細表 交通管理工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員費		式				第0016号施工単価表
			1.000			
合 計						

[補助対象工事]

第 9001 号 明細表 運搬費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬費 (往復) 運搬重量= 8.441 t	式				第0040号施工単価表
		1.000			
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 8.441 t	式				第0041号施工単価表
		1.000			
合 計					

第 9002 号 明細表 スクラップ評価額					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スクラップ控除 ヘビーH3	t				
		0.300			
合 計					

[市単独工事]

第 0009 号 明細表 プレキャストカルバート工						1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打基礎板(1) W2, 520×L1, 500		枚				第0014号単価表
			14.000			
現場打基礎板(2) W2, 760×L1, 500		枚				第0017号単価表
			1.000			
合 計						

第 0010 号 明細表 土留・仮締切工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
大型土のう工	製作・設置 流用土 大型土のう	袋				第0019号施工単価表
			25.000			
大型土のう工	撤去・設置(転用)	袋				第0018号単価表
			20.000			
大型土のう工	撤去	袋				第0020号施工単価表
			25.000			
捨てばり	丸太直径21cm	本				
			18.000			

津市

[市単独工事]

第 0010 号 明細表 土留・仮締切工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計						

第 0011 号 明細表 作業土工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工 (バックホウ)		m3				第0022号施工単価表
			4.000			
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))		m3				第0023号施工単価表
			4.000			
発生土運搬工		m3				第0024号施工単価表
			4.000			
合 計						

[市単独工事]

第 0012 号 明細表 組立マンホール					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 (市場単価) 1 号 3m以下	箇所				第0025号施工単価表 マンホール蓋流用
		1.000			
無収縮早強性モルタル 12.5kg	袋				
		2.000			
マンホール調整リング φ 600 150mm	組				
		1.000			
1 号マンホール 斜壁 600×900×300	個				
		1.000			
1 号マンホール 直壁 900×900	個				
		1.000			
合 計					

[市単独工事]

第 0013 号 明細表 舗装撤去工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ) コンクリート舗装版 15cm以下	m				CB430510(0015)
		140.000			
舗装版破碎(施工パッケージ) コンクリート舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2				CB430310(0016)
		600.000			
殻運搬処理(3) 無筋Co殻	m3				第0019号単価表
		60.000			
合 計					

第 0014 号 明細表 付属物撤去工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
駐輪場撤去 21棟分	式				第0020号単価表
		1.000			
電気設備撤去	式				第0023号単価表
		1.000			
現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ) 2.0t超2.6t以下	回				CB010410(0020)

津市

[市単独工事]

第 0014 号 明細表 付属物撤去工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計						

第 0015 号 明細表 付属物復旧工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電気設備工		式				第0024号単価表
			1.000			
不陸整正(施工パッケージ) 有り 9mm以上13mm未満 再生クラッシュラン RC-40		m2				CB410010(0022)
			467.000			
張コンクリート工 18-8-25BB t=10cm		m2				第0030号単価表
			600.000			
目地板(施工パッケージ) 瀝青質目地板t=10		m2				CB224710(0023)
			8.000			
合 計						

[市単独工事]

第 0016 号 明細表 構造物とりこわし工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工(1) (標準単価)	m3				第0011号施工単価表
鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動 対策しない		0.500			
殻運搬処理(1)	m3				第0002号単価表
鉄筋Co殻		0.500			
マンホール蓋撤去工(受枠共)	箇所				第0031号単価表
		1.000			
合 計					

第 0017 号 明細表 仮排水管工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮排水管撤去工	m				第0032号単価表
VU φ 600		4.000			
仮排水管	式				第0033号単価表
波状管 φ 600		1.000			
小口止コンクリート工	基				第0034号単価表
18-8-40BB		1.000			

津市

[市単独工事]

第 0017 号 明細表 仮排水管工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
端面板 2320×2360×300 φ 800孔		箇所				第0035号単価表
			1.000			
合 計						

第 0018 号 明細表 交通管理工						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員費		式				第0039号施工単価表
			1.000			
合 計						

[市単独工事]

第 9003 号 明細表 準備費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
伐木 90≦C<119	本				第0037号単価表
		17.000			
伐根 90≦C<119	本				第0039号単価表
		17.000			
埋戻し(施工パッケージ) 土砂	m3				CB210410(0029)
		40.000			
土砂等運搬(1)(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3				第0042号施工単価表 枝葉・幹
		10.000			
土砂等運搬(2)(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3				第0043号施工単価表 根株
		40.000			
木根等処分費	式				第0040号単価表
		1.000			
合 計					

[市単独工事]

第 9004 号 明細表 役務費						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
資産使用料		式				
			1.000			
合 計						

第 9005 号 明細表 技術管理費						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
簡易支持力測定試験 キャスポル試験		試験				
			1.000			
合 計						

[市単独工事]

第 9006 号 明細表 スクラップ評価額					1 式
					(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
スクラップ控除 ヘビーH3		t			
			4.700		
合 計					

機械掘削工（バックホウ）					第 0001 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0001号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))					第 0002 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
再生クラッシャーラン R C - 40	m3	120.000			
バックホウ運転費	時間				第0001号運転単価表
タンバ締固め(施工パッケージ)	m3	100.000			CB210450(0001)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))					第 0002 号 施工単価表 100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m3	1.000	当り		

発生土運搬工					第 0003 号 施工単価表 100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0003号運転単価表
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

簡易土留建込み工 掘削深さ4.0～4.5m以下					第 0004 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				

簡易土留建込み工 掘削深さ4.0～4.5m以下					第 0004 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0001号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

簡易土留引抜き工 掘削深さ4.0～4.5m以下				第 0005 号 施工単価表 10.000 m 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日					
諸雑費	式	1.000				
合計	m	10.000				
単位当り	m	1.000	当り			

構造物とりこわし工(1)(標準単価) 鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない					第 0006 号 施工単価表
					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工					
鉄筋構造物、時間的制約 無、機械施工、機 労 昼間	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					第 0007 号 施工単価表
					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ)					CB227010(0005)
コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

建設廃棄物受入れ料金 鉄筋C o n 塊					第 0008 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建設廃棄物受入れ料金（鉄筋C o n 塊）	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

建設廃棄物受入れ料金 無筋C o n 塊					第 0009 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建設廃棄物受入れ料金（無筋C o n 塊）	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

U型側溝設置工Ⅰ（標準単価） U字溝 240 通常製品 施工箇所補正無					第 0010 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工[U型側溝]					
時間的制約 無、L=600mm 60kg/個、機・労 昼間	m	10.000			
鉄筋コンクリートU型排水溝					
240	本	16.500			
再生クラッシャーラン					
R C - 40	m3	0.410			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

構造物とりこわし工(1)（標準単価） 鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない					第 0011 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工					
鉄筋構造物、時間的制約 無、機械施工、機 労 昼間	m3	1.000			

構造物とりこわし工(1) (標準単価) 鉄筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない					第 0011 号 施工単価表
					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

構造物とりこわし工(2) (標準単価) 無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない					第 0012 号 施工単価表
					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工					
無筋構造物、時間的制約 無、機械施工、機 労 昼間	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

ウエルポイント撤去工					第 0013 号 施工単価表
					100.000 本 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	本	100.000			
単位当り	本	1.000	当り		

ウエルポイントポンプ設置・撤去工
設置・撤去

第 0014 号 施工単価表
1.000 組 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

ウエルポイントポンプ設置・撤去工 設置・撤去					第 0014 号 施工単価表 1.000 組 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費	式	1.000				
合計	組	1.000				
単位当り	組	1.000	当り			

ジェット装置損料					第 0015 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ジェット装置損料 供用 1 ヶ月当り	日					
ジェット装置損料 1 現場当り	組	1.000				
諸雑費	式	1.000				

ジェット装置損料					第 0015 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

交通誘導警備員費					第 0016 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員B	人					
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し					第 0017 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0013)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工パッケージ) 一般型枠					第 0018 号 施工単価表 100.000 m2 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0014)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

大型土のう工 製作・設置 流用土 大型土のう 第 0019 号 施工単価表 10.000 袋 当り					
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
大型土のう φ 110cm(丸型)×108cm	袋	10.000			
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0006号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	袋	10.000			

大型土のう工 製作・設置 流用土 大型土のう					第 0019 号 施工単価表 10.000 袋 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	袋	1.000	当り			

大型土のう工 撤去					第 0020 号 施工単価表 10.000 袋 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0007号運転単価表	
諸雑費	式	1.000				
合計	袋	10.000				

大型土のう工 撤去				第 0020 号 施工単価表 10.000 袋 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	袋	1.000	当り		

大型土のう工 設置				第 0021 号 施工単価表 10.000 袋 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0008号運転単価表
諸雑費	式	1.000			

大型土のう工 設置					第 0021 号 施工単価表 10.000 袋 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	袋	10.000				
単位当り	袋	1.000	当り			

機械掘削工（バックホウ）					第 0022 号 施工単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転費	時間				第0009号運転単価表	
諸雑費	式	1.000				

機械掘削工（バックホウ）					第 0022 号 施工単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	m3	100.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))					第 0023 号 施工単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
再生クラッシャーラン R C - 40	m3	120.000				
バックホウ運転費	時間				第0009号運転単価表	

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))					第 0023 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
タンバ締固め(施工パッケージ)	m3	100.000			CB210450(0001)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

発生土運搬工					第 0024 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0003号運転単価表
合計	m3	100.000			

発生土運搬工					第 0024 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m3	1.000	当り		

組立マンホール設置工（市場単価） 1号 3m以下					第 0025 号 施工単価表
					1.000 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

殻運搬(施工パッケージ) 舗装版破砕					第 0026 号 施工単価表
					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ) 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0017)

殻運搬(施工パッケージ) 舗装版破碎				第 0026 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

建設廃棄物受入れ料金 無筋C o n塊				第 0027 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建設廃棄物受入れ料金（無筋C o n塊）	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

地中配管撤去 再利用無 波付硬質合成樹脂管（F E P） 箇所当り施工延長10m未満					第 0028 号 施工単価表 100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
合計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

地中管内配線撤去 再利用無 5mm以下					第 0029 号 施工単価表 100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
普通作業員	人				
合計	m	100.000			

地中管内配線撤去 再利用無 5mm以下					第 0029 号 施工単価表
					100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m	1.000	当り		

地中配管敷設 波付硬質合成樹脂管（F E P） 箇所当り施工延長10m以上					第 0030 号 施工単価表
					100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
合計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

屋外露出配管敷設 厚鋼電線管 22mm クリップ留め 定尺無加工					第 0031 号 施工単価表
					100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				

屋外露出配管敷設 厚鋼電線管 22mm クリップ留め 定尺無加工					第 0031 号 施工単価表 100.000 m 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	m	100.000				
単位当り	m	1.000	当り			

プルボックス設置 200 × 200 × 150 mm 同一場所、同時施工の2個以降でない					第 0032 号 施工単価表 1.000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
電工	人					
合計	個	1.000				
単位当り	個	1.000	当り			

砂基礎工（市場単価）（購入土（管基礎用砂）） 機械施工					第 0033 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
砂基礎工 機械施工	m3	1.000				
管基礎用砂	m3	1.260				
合計	m3	1.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂（岩塊・玉石混り土含む）					第 0034 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂（岩塊・玉石混り土含む）	m3	1.000			CB210110(0021)	
合計	m3	1.000				

土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				第 0034 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m3	1.000	当り		

地中管内配線敷設 10mm以下				第 0035 号 施工単価表 100.000 m 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
普通作業員	人				
合計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

屋外管内配線敷設 5mm以下					第 0036 号 施工単価表
					100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
合計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し					第 0037 号 施工単価表
					10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0025)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工パッケージ) 一般型枠					第 0038 号 施工単価表 100.000 m2 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0026)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

交通誘導警備員費					第 0039 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等運搬費（往復） 運搬重量= 8.441 t				第 0040 号 施工単価表 1.000 式 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1.000				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 8.441 t				第 0041 号 施工単価表 1.000 式 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積込みのみ	t	8.440				
取卸しのみ	t	8.440				
積込みのみ	t	8.440				

仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 8.441 t					第 0041 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取卸しのみ	t	8.440			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

土砂等運搬(1)(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					第 0042 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0030)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(2)(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					第 0043 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0030)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

S0010 プレキャストボックス材料費		第 0001 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ボックスカルバート(1) T-25 2000×2000×2000	本	9.000			
ボックスカルバート(2) T-25 2000×2000×2000 プレート連結用アンカー付	本	1.000			
ボックスカルバート(3) T-25 2000×2000×1700 凸目地フラット フランジ金具付	本	1.000			
ボックスカルバート(4) 段差ハネ T-25 開口2000×2000×300 フランジ金具付	本	1.000			
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0020	殻運搬処理(1) 鉄筋Co殻	第 0002 号単価表 10 m3 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	10.000			第0007号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金 鉄筋C o n 塊	m3	10.000			第0008号施工単価表
合 計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

S0021	殻運搬処理(2) 無筋Co殻	第 0003 号単価表 10 m3 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	10.000			第0007号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金 無筋C o n 塊	m3	10.000			第0009号施工単価表
合 計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

S0040	立入防止柵(1) H=2500	第 0004 号単価表 100 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
金網（フェンス）・支柱（立入防止柵）（施工パッケージ） 設置 金網柵各種	m	100.000			CB420840(0009)
基礎ブロック（立入防止柵）（施工パッケージ） 設置 18×18×45	個	50.000			CB420820(0010)
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S0041	立入防止柵(2) H=1000	第 0005 号単価表 100 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
金網（フェンス）・支柱（立入防止柵）（施工パッケージ） 設置 金網柵各種	m	100.000			CB420840(0011)
基礎ブロック（立入防止柵）（施工パッケージ） 設置 18×18×45	個	50.000			CB420820(0010)
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S0131	駐輪場 4棟分	第 0006 号単価表 1 式					当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
駐輪場材料費 基本棟		棟	1. 000				
駐輪場組立費 基本棟		棟	1. 000				
駐輪場材料費 追加棟		棟	3. 000				
駐輪場組立費 追加棟		棟	3. 000				
基礎ブロック (3) 600×600×380		個	10. 000			第0007号単価表	
基礎ブロック (4) 800×800×380		個	5. 000			第0009号単価表	
合 計		式	1. 000				
単位当り		式	1. 000	当り			

S0150	基礎ブロック (3) 600×600×380	第 0007 号単価表 100 個 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基礎ブロック設置	個	100.000			第0008号単価表
基礎ブロック (3) 600×600×380	個	100.000			
合 計	個	100.000			
単位当り	個	1.000	当り		

S0151 基礎ブロック設置		第 0008 号単価表 100 個 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
合 計	個	100.000			
単位当り	個	1.000	当り		

S0160	基礎ブロック(4) 800×800×380					第 0009 号単価表 100 個 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
基礎ブロック設置	個	100.000			第0008号単価表	
基礎ブロック(4) 800×800×380	個	100.000				
合 計	個	100.000				
単位当り	個	1.000	当り			

S0110 ウエルポイント工						第 0010 号単価表	1 式	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
ウエルポイント設置工 サンドフィルター使用無	本	11.000			第0011号単価表			
ウエルポイント撤去工	本	11.000			第0013号施工単価表			
ウエルポイントポンプ設置・撤去工 設置・撤去	組	1.000			第0014号施工単価表			
ウエルポイントポンプ運転管理工	日				第0012号単価表			
ウエルポイント損料	式	1.000			第0013号単価表			
ジェット装置損料	式	1.000			第0015号施工単価表			
発動発電機運転費	日				第0005号運転単価表			
合 計	式	1.000						

S0110		ウエルポイント工			第 0010 号単価表 1 式		当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り		式	1.000	当り			

S0112	ウエルポイント設置工 サンドフィルター使用無					第 0011 号単価表 100 本	当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役		人					
特殊作業員		人					
普通作業員		人					
諸雑費		式	1. 000				
合 計		本	100. 000				
単位当り		本	1. 000	当り			

S0113 ウエルポイントポンプ運転管理工		第 0012 号単価表 1 日 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

S0111 ウェルポイント損料		第 0013 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ウェルポイントポンプ損料 供用 1 ヶ月当り	月				
ウェルポイントポンプ損料 1 現場当り	組	1. 000			
ウェルポイント損料 供用 1 ヶ月当り	月				
ウェルポイント損料 1 現場当り	本	11. 000			
ヘッダーライン損料 供用 1 ヶ月当り	月				
ヘッダーライン損料 1 現場当り	m	22. 000			
合 計	式	1. 000			
単位当り	式	1. 000	当り		

S0100	現場打基礎板(1) W2, 520×L1, 500	第 0014 号単価表 10 枚 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打基礎板設置	枚	10.000			第0015号単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.780			第0017号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	5.270			第0018号施工単価表
路盤紙 クラフト紙	m2	37.800			
溶接金網 φ6 150×150	m2	33.880			第0016号単価表
合 計	枚	10.000			
単位当り	枚	1.000	当り		

S0105 現場打基礎板設置		第 0015 号単価表 10 枚 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャスト集水桝(施工パッケージ) 据付 基礎碎石無し	基	10.000			CB222800(0012)
合 計	枚	10.000			
単位当り	枚	1.000	当り		

S0106	溶接金網 φ 6 150×150	第 0016 号単価表 100 m2 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
溶接金網 線径6mm 網目150×150mm	m2	105.000			
諸雑費	式	1.000			
合 計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

S0101	現場打基礎板(2) W2,760×L1,500	第 0017 号単価表 10 枚 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打基礎板設置	枚	10.000			第0015号単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	4.140			第0017号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	5.560			第0018号施工単価表
路盤紙 クラフト紙	m2	41.400			
溶接金網 φ6 150×150	m2	37.240			第0016号単価表
合 計	枚	10.000			
単位当り	枚	1.000	当り		

S0090	大型土のう工 撤去・設置(転用)					第 0018 号単価表 10 袋 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
大型土のう工 撤去	袋	10.000			第0020号施工単価表	
大型土のう工 設置	袋	10.000			第0021号施工単価表	
合 計	袋	10.000				
単位当り	袋	1.000	当り			

S0022	殻運搬処理(3) 無筋Co殻	第 0019 号単価表 10 m3 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工ハッケージ) 舗装版破碎	m3	10.000			第0026号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金 無筋C o n 塊	m3	10.000			第0027号施工単価表
合 計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

S0130	駐輪場撤去 21棟分	第 0020 号単価表 1 式					当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
駐輪場撤去 基本棟		棟	3. 000				
駐輪場撤去 追加棟		棟	18. 000				
基礎ブロック撤去 600×600×380		個	50. 000			第0021号単価表	
基礎ブロック撤去 800×800×380		個	26. 000			第0022号単価表	
合 計		式	1. 000				
単位当り		式	1. 000	当り			

S0140	基礎ブロック撤去 600×600×380	第 0021 号単価表 100 個 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工(2) (標準単価)					第0012号施工単価表
無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない	m3	13.680			
殻運搬処理(2)					第0003号単価表
無筋Co殻	m3	13.680			
埋戻し(施工パッケージ)					CB210410(0018)
	m3	10.080			
合 計	個	100.000			
単位当り	個	1.000	当り		

S0141	基礎ブロック撤去 800×800×380					第 0022 号単価表 100 個 当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工(2) (標準単価)						第0012号施工単価表
無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策しない		m3	24. 320			
殻運搬処理(2)						第0003号単価表
無筋Co殻		m3	24. 320			
埋戻し(施工パッケージ)						CB210410(0018)
		m3	17. 920			
合 計		個	100. 000			
単位当り		個	1. 000	当り		

S0170 電気設備撤去		第 0023 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地中配管撤去 再利用無					第0028号施工単価表
波付硬質合成樹脂管(F E P) 箇所当り施工 延長10m未満	m	2.000			
支持金具撤去	箇所	3.000			
地中管内配線撤去 再利用無					第0029号施工単価表
5mm以下	m	20.000			
照明器具撤去	台	9.000			
床掘り(施工パッケージ)					CB210030(0019)
土砂	m3	0.290			
埋戻し(施工パッケージ)					CB210410(0018)
	m3	0.290			
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0180	電気設備工	第 0024 号単価表 1 式					当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		式	1. 000			第0025号単価表	
配線工		式	1. 000			第0027号単価表	
照明器具		式	1. 000			第0029号単価表	
合 計		式	1. 000				
単位当り		式	1. 000	当り			

S0181 配管工						第 0025 号単価表	1 式	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
地中配管敷設					第0030号施工単価表			
波付硬質合成樹脂管(F E P) 箇所当り施工 延長10m以上	m	22.000						
カップリング	個	1.000			材工共			
ボックスコネクター	個	1.000			材工共			
屋外露出配管敷設					第0031号施工単価表			
厚鋼電線管 22mm クリップ留め 定尺無加工	m	11.200						
プルボックス設置					第0032号施工単価表			
200 × 200 × 150 mm 同一場所、同時施 工の2個以降でない	個	1.000						
配管材料費	式	1.000			第0026号単価表			
床掘り(施工パッケージ)					CB210030(0019)			
土砂	m3	4.500						
埋戻し(施工パッケージ)					CB210410(0018)			
	m3	1.320						

S0181 配管工		第 0025 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工（市場単価）（購入土（管基礎用砂）） 機械施工	m3	3.150			第0033号施工単価表
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂（岩塊・玉石混り土含む）	m3	3.030			第0034号施工単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0184	配管材料費	第 0026 号単価表 1 式					当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管 F-FEP30		m	22. 000				
配管 G22		m	11. 200				
プルボックス 200×200×150WP-SUS		個	1. 000				
合 計		式	1. 000				
単位当り		式	1. 000	当り			

S0182 配線工		第 0027 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地中管内配線敷設 10mm以下	m	40.000			第0035号施工単価表
接続材 レジンモルタルキット (3M92-LB1)	箇所	1.000			材工共
屋外管内配線敷設 5mm以下	m	22.400			第0036号施工単価表
配線材料費	式	1.000			第0028号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0185 配線材料費		第 0028 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配線 EM-CE5.5SQ-3C	m	40.000			
配線 EM-IE2.0mm	m	22.400			
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0183 照明器具						第 0029 号単価表	1 式	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
照明器具 LSS9MP-2200LM	台	2.000			材工共			
自動点滅器 プラグイン式	箇所	1.000			材工共			
合 計	式	1.000						
単位当り	式	1.000	当り					

S0200 張コンクリート工 18-8-25BB t=10cm						第 0030 号単価表	10 m2	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	1.000			第0017号施工単価表			
合 計	m2	10.000						
単位当り	m2	1.000	当り					

S0060 マンホール蓋撤去工(受枠共)		第 0031 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン賃料	日				
諸雑費	式	1.000			
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

S0070	仮排水管撤去工 VU φ 600	第 0032 号単価表 10 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0011号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S0050	仮排水管 波状管 φ 600	第 0033 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水管(施工パッケージ) 据付 波状管及び網状管 450～600mm	m	4.600			CB222770(0024)
波状管エルボ φ 600	個	2.000			
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

S0051	小口止コンクリート工 18-8-40BB	第 0034 号単価表 1 基 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.290			第0037号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	1.930			第0038号施工単価表
合 計	基	1.000			
単位当り	基	1.000	当り		

S0080	端面板 2320×2360×300 φ800孔					第 0035 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
端面板設置	基	1.000			第0036号単価表	
端面板 2320×2360×300 φ800孔	基	1.000				
合 計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

S0120	端面板設置					第 0036 号単価表 10 基 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
プレキャスト集水桝(施工パッケージ) 据付 基礎碎石有り	基	10.000			CB222800(0027)	
合 計	基	10.000				
単位当り	基	1.000	当り			

S0190	伐木 90≦C<119					第 0037 号単価表 10 本 当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
造園工		人				
普通作業員		人				
チェンソー運転		日				第0038号単価表
合 計		本	10. 000			
単位当り		本	1. 000	当り		

S0191 チェンソー運転		第 0038 号単価表 1 日 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
造園工	人				
チェンソー 機械損料	日				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	リットル				
諸雑費	式	1.000			
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

S0193 伐根 90≦C<119						第 0039 号単価表 1 本 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
掘削(施工パッケージ) 土砂 上記以外(小規模)	m3	2.080			CB210100(0028)	
合 計	本	1.000				
単位当り	本	1.000	当り			

S0194 木根等処分費						第 0040 号単価表 1 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
枝葉・幹処分費	t	8.670				
根株処分費	t	28.290				
合 計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210450(0001)	タンパ締固め(施工パッケージ)	m3				
CB222880(0002)	プレキャストボックス(1)(施工パッケージ)	m			作業区分	据付
					製品長	2.0m/個
					基礎材種別	基礎碎石
					PC鋼材による縦締め	縦締め無し
					耐荷荷重	T-25
					製品規格(内幅×内高)	製品各種
CB222880(0003)	プレキャストボックス(2)(施工パッケージ)	m			作業区分	据付
					製品長	1.5m/個
					基礎材種別	基礎碎石
					PC鋼材による縦締め	縦締め無し
					耐荷荷重	T-25
					製品規格(内幅×内高)	製品各種

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB222880(0004)	プレキャストボックス(3)(施工パッケージ)	m			作業区分	据付
					製品長	1.0m/個
					基礎材種別	基礎碎石
					耐荷荷重	T-25
					製品規格(内幅×内高)	製品各種
CB227010(0005)	殻運搬(施工パッケージ)	m3			殻発生作業	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
CB420840(0006)	立入防止柵撤去(1)	m			作業区分	撤去
CB420840(0007)	立入防止柵撤去(2)	m			作業区分	撤去
CB010410(0008)	現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ)	回			1回当たり平均積載質量(t)	0.2t超0.3t以下
CB420840(0009)	金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)(施工パッケージ)	m			作業区分	設置
					金網柵規格	金網柵各種
CB420820(0010)	基礎ブロック(立入防止柵)(施工パッケージ)	個			作業区分	設置
					基礎ブロック種別	18×18×45

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB420840(0011)	金網（フェンス）・支柱（立 入防止柵）（施工パッケージ）	m			作業区分	設置
					金網柵規格	金網柵各種
CB222800(0012)	プレキャスト集水桝（施工パッ ケージ）	基			作業区分	据付
					基礎碎石の有無	基礎碎石無し
CB240010(0013)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-25（高炉）
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240210(0014)	型枠（施工パッケージ）	m2			型枠の種類	一般型枠
CB430510(0015)	舗装版切断（施工パッケージ）	m			舗装版種別	コンクリート舗装版
					コンクリート舗装版厚	15cm以下
CB430310(0016)	舗装版破碎（施工パッケージ）	m2			舗装版種別	コンクリート舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策不要
					積込作業の有無	積込有り
CB227010(0017)	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業	舗装版破碎
CB210410(0018)	埋戻し（施工パッケージ）	m3				

津市

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210030(0019)	床掘り(施工パッケージ)	m3			土質	土砂
CB010410(0020)	現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ)	回			1回当たり平均積載質量(t)	2.0t超2.6t以下
CB210110(0021)	土砂等運搬(施工パッケージ)	m3			土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB410010(0022)	不陸整正(施工パッケージ)	m2			補足材料の有無	有り
					補足材料平均厚さ	9mm以上13mm未満
					補足材料	再生クラッシュラン RC-40
CB224710(0023)	目地板(施工パッケージ)	m2			目地板の種類	瀝青質目地板t=10
CB222770(0024)	暗渠排水管(施工パッケージ)	m			作業区分	据付
					管種別	波状管及び網状管
					呼び径	450～600mm
CB240010(0025)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240210(0026)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB222800(0027)	プレキャスト集水桝(施工パッケージ)	基			作業区分	据付
					基礎碎石の有無	基礎碎石有り
CB210100(0028)	掘削(施工パッケージ)	m3			土質	土砂
					施工方法	上記以外(小規模)
CB210410(0029)	埋戻し(施工パッケージ)	m3			土質区分	土砂
CB210110(0030)	土砂等運搬(施工パッケージ)	m3			土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)

バックホウ運転費					第 0001 号 運転単価表
					1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ機械損料	時間				第0002号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料					第 0002 号 運転単価表
					1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

ダンプトラック運転費【基準】					第 0003 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
ダンプトラック機械損料	供用日				第0004号運転単価表

ダンプトラック運転費【基準】					第 0003 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
タイヤ損耗費	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

ダンプトラック機械損料					第 0004 号 運転単価表
					1.000 供用日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日				
合計	供用日	1.000			

ダンプトラック機械損料					第 0004 号 運転単価表
					1.000 供用日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	供用日	1.000	当り		

発動発電機運転費					第 0005 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油 一般用	リットル				
発動発電機賃料 排出ガス対策型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】					第 0006 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ賃料 排ガス型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】					第 0007 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ賃料 排ガス型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】					第 0008 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ賃料 排ガス型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費					第 0009 号 運転単価表
					1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ機械損料	時間				第0010号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料					第 0010 号 運転単価表
					1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】					第 0011 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バックホウ賃料 排ガス対策	供用日				

バックホウ運転費(賃料)【基準】					第 0011 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

平成29年度 下建公補第27号

町屋第2雨水幹線築造工事

数 量 総 括 表

(補助対象工事)

レベル1 : 管路

レベル1 : 共通仮設費

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
管路					式	1	
	カルバート工				式	1	
		作業土工			式	1	
			機械掘削工		m3	430	
			機械投入埋戻工	RC-40	m3	350	
			発生土運搬工		m3	380	
		プレキャストカルバート工			式	1	
			プレキャストボックス(1)	2000×2000×2000	m	20	
			プレキャストボックス(2)	2000×2000×1700	m	2	
			プレキャストボックス(3)	2000×2000×300	m	0.3	
			プレキャストボックス材料費		式	1	
		土留・仮締切工			式	1	
			簡易土留建込み工	掘削深さ4.0～4.5m以下	m	25	
			簡易土留引抜き工	掘削深さ4.0～4.5m以下	m	25	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			簡易土留賃料		式	1	
	付帯工				式	1	
		付属物撤去工			式	1	
			構造物とりこわし(1)	鉄筋Co	m3	2	
			殻運搬処理(1)	鉄筋Co殻	m3	2	
			立入防止柵撤去(1)	H=1200	m	32	
			立入防止柵撤去(2)	H=1000	m	9	
			殻運搬処理(2)	無筋Co殻	m3	0.3	
			現場発生品運搬		回		
		付属物復旧工			式	1	
			プレキャストU型側溝	U240	m	23	
			立入防止柵(1)	H=2500	m	32	KB-250
			立入防止柵(2)	H=1000	m	9	KA-100
			駐輪場	4棟分	式	1	
		構造物とりこわし工			式	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			構造物とりこわし工(1)	鉄筋Co	m3	28	
			構造物とりこわし工(2)	無筋Co	m3	5	
			殻運搬処理(1)	鉄筋Co殻	m3	28	
			殻運搬処理(2)	無筋Co殻	m3	5	
	仮設工				式	1	
		地下水位低下工			式	1	
			ウエルポイント工	L=22.5m	式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員		式	1	23人
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費	往復	式	1	8.441t
			仮設材等積込み取卸し	往復	式	1	8.441t
スクラップ評価額					式	1	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
カルバート工	作業土工	機械掘削工	幅 掘削深 長 4.53 × 4.408 × 24.48 = 488.82	m3	425.2
			【控除分】既設ボックスカルバート		
			幅 深 長 ボックス 1.90 × 1.30 × 23.50 = △ 58.05		
			基礎 2.10 × 0.10 × 23.50 = △ 4.94		
			仮排水管 $\pi / 4 \times 0.63^2 \times 2.00 = \triangle 0.62$		
			小計 = -63.61		
			合計 = 425.21		
		機械投入埋戻工	RC-40		
			幅 掘削深 長 4.53 × 4.408 × 24.48 = 488.82		
			【控除分】ボックスカルバート(1)(2)(3)		
			幅 厚 長 ボックス・モルタル 2.32 × 2.38 × 21.875 = △ 120.79		
			ボックスカルバート(4)		
			ボックス・モルタル 2.56 × 2.38 × 0.305 = △ 1.86		
			端面板 2.32 × 2.38 × 0.305 = △ 1.68		
			基礎碎石 2.52 × 0.20 × 22.18 = △ 11.18		
			2.76 × 0.20 × 0.305 = △ 0.17		
			現場打基礎板 2.52 × 0.10 × 21.00 = △ 5.29		
			2.76 × 0.10 × 1.50 = △ 0.41		

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			仮排水管 $\pi / 4 \times 0.659^2 \times 2.50 = \triangle 0.85$ 小計 = -142.23 合計 = 346.59	m3	346.6
		発生土運搬工	伐根 $425.21 - 35.36 / 0.9$ 基礎ブロック撤去 600×600×380 $- 0.10 \times 50.0 / 0.9$ 基礎ブロック撤去 800×800×380 $- 0.18 \times 26.0 / 0.9 = 375.17$	m3	375.2
	プレキャストカルバート工	プレキャストボックス(1)	2000×2000×2000 L=20.17	m	20.2
		プレキャストボックス(2)	2000×2000×1700 L=1.705	m	1.7
		プレキャストボックス(3)	2000×2000×300 L=0.305	m	0.3
		プレキャストボックス材料費		式	1
			ボックスカルバート(1) T-25 2000×2000×2000	= 9 本	
			ボックスカルバート(2) T-25 2000×2000×2000 プレート連結用アンカー付	= 1 本	
			ボックスカルバート(3) T-25 2000×2000×1700 凸目地フラット フランジ金具付	= 1 本	
			ボックスカルバート(4) 段差パネル T-25 開口2000×2000×300 フランジ金具付	= 1 本	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
付帯工	土留・仮締切工	簡易土留建込み工	L = 24.48	m	24.5
		簡易土留引抜き工	L = 24.48	m	24.5
		簡易土留賃料		式	1
	付属物撤去工	構造物とりこわし工(1)	鉄筋Co プレキャストU型側溝 0.05 × 23.00 = 1.15 ハントホール 1.15 × 1.15 × 1.25 — 0.90 × 0.90 × 0.95 — $\pi/4$ × 0.60^2 × 0.15 = 0.84 既設通信電線管 $\pi/4$ × (0.15^2 — 0.10^2) × 21.60 = 0.21 合計 = 2.20	m3	2.2
			鉄筋Co殻 2.20 = 2.20		
			H=1200 32.00 = 32.00	m	32.0
			H=1000 5.50 + 3.50 = 9.00	m	9.0
			無筋Co殻 立入防止柵基礎ブロック 0.18 × 0.18 × 0.45 × 21.00 = 0.31	m3	0.3

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
仮設工	地下水位低下工	殻運搬処理(1)	鉄筋Co殻 = 27.65	m3	27.7
		殻運搬処理(2)	無筋Co殻 = 4.94	m3	4.9
		ウエルポイント工	L = 22.50	式	1
共通仮設費	交通管理工	交通誘導警備員	22.9 人	式	1
	運搬費	仮設材等運搬費	= 8.441 t	式	1
		仮設材等積込み取卸し	= 8.441 t	式	1
スクラップ評価額	スクラップ評価額	スクラップ控除	ヘビーH3 立入防止柵(1) H=1200 kg/m t = 7.19 × 32.00 = 230.08 kg		
			立入防止柵(2) H=1000 kg/m t = 6.63 × 9.00 = 59.67 kg		
			合計 = 289.75 kg = 0.29 t	t	0.29

単 位 数 量 計 算 書

補助対象工事

細別	駐輪場		1式	細別	簡易土留賃料		1式
規格	4棟分		当り	規格			当り
名称	算式	単位		名称	算式	単位	数量
駐輪場	基本棟 $N = 1.00$	棟	1.0	簡易土留賃料	施工面積 $6.00 \times 4.60 \times 2 = 55.20 \text{ m}^2$		
駐輪場	追加棟 $N = 3.00$	棟	3.0		($\text{円/m}^2 \cdot \text{日} \times \text{日} +$		
基礎ブロック(3)	$600 \times 600 \times 380$ $N = 10.00$	個	10.0		$\text{円/m}^2) \times 55.20 \text{ m}^2 =$	円	
基礎ブロック(4)	$800 \times 800 \times 380$ $N = 5.00$	個	5.0				

ウエルポイント数量計算書(1)

設置間隔@ 2 m

ポンプ 1 台

管路		ヘッダー		ウエルポイント				ウエルポイントポンプ					施工日数	供用 日 数率	損料		摘要
延長 (m)	布設 (日)	延長 (m)	返却 (m)	本数 (本)	返却 (本)	設置 (日)	撤去 (日)	設置組数 (組)	撤去組数 (組)	返却 (組)	設置 (日)	撤去 (日)	累計 (日)		ヘッドー (日・m)	WP (日・本)	
22.50		22	22	11	11			1	1	1							
22.5		22.0		11				1	1					供用日・m			
22.5		22.0		11				1	1					供用月・m			

ウエルポイント設置・撤去工

11.00 本

ウエルポイント工損料

ジェット装置損料(供用日数)

日

- ・ ウエルポイント損料(複合)

月・m

11

■ 本

- ・ヘッダーライン損料(複合)

月・m

22.0

m

ウエルポイント数量計算書(2)

設置間隔@ 2 m

ホンフ 1 台

管路		ヘッダー		ウエルポイント				ウエルポイントポンプ					施工日数	供用日 数率	損料	摘要
延長 (m)	布設 (日)	延長 (m)	返却 (m)	本数 (本)	返却 (本)	設置 (日)	撤去 (日)	設置組数 (組)	撤去組数 (組)	返却 (組)	設置 (日)	撤去 (日)	累計 (日)		WPポンプ° (日・組)	
22.50		22	22	11	11			1	1	1						
22.5		22.0		11				1	1				供用日・m			
22.5		22.0		11				1	1				供用月・m			

ウエルポイントポンプ設置・撤去工

1.00 組

ウエルポイント工損料

ウエルポイントポンプ運転費

目

- ・ ウェルポイントポンプ損料(複合)

月·m

1 組

平成29年度 下建公補第27号

町屋第2雨水幹線築造工事

数 量 総 括 表

(市単独工事)

レベル1 : 管路

レベル1 : 共通仮設費

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
管路					式	1	
	カルバート工				式	1	
		プレキャストカルバート工			式	1	
			現場打基礎板(1)	W2,520×L1,500	枚	14	
			現場打基礎板(2)	W2,760×L1,500	枚	1	
		土留・仮締切工			式	1	
			大型土のう工	製作・設置	袋	25	
			大型土のう工	撤去・設置(転用)	袋	20	
			大型土のう工	撤去	袋	25	
			捨てばり	丸太直径21cm	本	18	
	マンホール工				式	1	
		作業土工			式	1	
			機械掘削工		m3	4	
			機械投入埋戻工	RC-40	m3	4	
			発生土運搬工		m3	4	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		組立マンホール			式	1	
			組立マンホール設置工	1号	箇所	1	マンホール蓋流用
			無収縮早強性モルタル	12.5kg/袋	袋	2	
			マンホール調整リング	φ 600 H=150	組	1	
			1号マンホール 斜壁	φ 600 × 900 H=300	個	1	
			1号マンホール 直壁	φ 900 H=900	個	1	
	付帯工				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版切断	Co	m	140	
			舗装版破碎	無筋Co	m2	600	
			殻運搬処理(3)	無筋Co殻	m3	60	
		付属物撤去工			式	1	
			駐輪場撤去	21棟分	式	1	
			電気設備撤去		式	1	
			現場発生品運搬		回		

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		付属物復旧工			式	1	
			電気設備工		式	1	
			不陸整正工	補足材(RC-40)t=1cm	m2	467	
			張コンクリート工	18-8-25BB t=10cm	m2	600	
			目地材	瀝青質板 厚10mm	m2	8	
		構造物とりこわし工			式	1	
			構造物とりこわし工(1)	鉄筋Co	m3	0.5	
			殻運搬処理(1)	鉄筋Co殻	m3	0.5	
			マンホール蓋撤去工(受枠共)		箇所	1	
		仮排水管工			式	1	
			仮排水管撤去工	VU φ600	m	4	
			仮排水管	波状管 φ600	式	1	
			小口止コンクリート工	18-8-40BB	基	1	
			端面板	2320×2360×300 φ800孔	箇所	1	
	仮設工				式	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員		式	1	17人
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		準備費			式	1	
			伐木	$90 \leq C < 119$	本	17	
			伐根	$90 \leq C < 119$	本	17	
			埋戻し	流用土	m3	40	
			土砂等運搬(1)		m3	10	
			土砂等運搬(2)		m3	40	
			木根等処分費		式	1	
		役務費			式	1	
			資産使用料		式	1	
		技術管理費			式	1	
			簡易支持力測定試験	キャスポル試験	箇所	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
スクラップ評価額					式	1	
	スクラップ評価額				式	1	
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ控除	ヘビーH3	t	4.7	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
カルバート工	プレキャストカルバート工	現場打基礎板(1)	W2,520×L1,500 N = 14.00	枚	14.0
		現場打基礎板(2)	W2,760×L1,500 N = 1.00	枚	1.0
	土留・仮締切工	大型土のうエ	製作・設置(流用土) 25.00	袋	25.0
		大型土のうエ	撤去・設置(転用) 20.00	袋	20.0
		大型土のうエ	撤去 25.00	袋	25.0
		捨てばり	丸太直径21cm 18.00	本	18.0
マンホール工	作業土工	機械掘削工	2.00 × 2.00 × 1.393 = 5.57		
			【控除分】既設1号マンホール		
			鉄蓋 モルタル $\pi/4 \times 0.82^2 \times 0.14 = \triangle 0.07$		
			調整リング $\pi/4 \times 0.82^2 \times 0.15 = \triangle 0.08$		
			斜壁 $\pi/4 \times (0.82^2 + 1.05^2) \times 1/2 \times 0.30 = \triangle 0.21$		
			直壁 $\pi/4 \times 1.05^2 \times 0.90 = \triangle 0.78$		
			小計 = -1.14		
			合計 = 4.43		
		機械投入埋戻工	RC-40		
			2.00 × 2.00 × 1.393 = 5.57	m3	4.4

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
付帯工	組立マンホール	発生土運搬工	【控除分】1号マンホール		
			鉄蓋 モルタル $\pi/4 \times 0.82^2 \times 0.14 = \Delta 0.07$		
			調整リング $\pi/4 \times 0.82^2 \times 0.15 = \Delta 0.08$		
			斜壁 $\pi/4 \times (0.82^2 + 1.05^2) \times 1/2 \times 0.30 = \Delta 0.21$		
			直壁 $\pi/4 \times 1.05^2 \times 0.90 = \Delta 0.78$		
			仮排水管 $\pi/4 \times 0.63^2 \times 0.48 = \Delta 0.15$		
			小計 = -1.29		
			合計 = 4.28	m3	4.3
付帯工	舗装撤去工	舗装版切断	1号 H=1.493m マンホール蓋流用	= 1.00	箇所 1.0
			無収縮早強性モルタル h=33 12.5kg/袋	= 1.32	袋 2.0
			マンホール調整リング $\phi 600$ H=150	= 1.00	組 1.0
			1号マンホール 斜壁 $\phi 600 \times 900$ H=300	= 1.00	個 1.0
			1号マンホール 直壁 $\phi 900$ H=900	= 1.00	個 1.0
			Co 4.53 $\times$ 2.00 $+$ 30.00 $\times$ 2.00 $+$ 68.00 = 137.06	m	137.1

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	付属物撤去工	舗装版破碎	無筋Co (フラニメータ) = 600.00	m2	600.0
		殻運搬処理(3)	無筋Co殻 600.00 × 0.10 = 60.00	m3	60.0
		駐輪場撤去	21棟分 = 21.00	式	1.0
		電気設備撤去	= 1.00	式	1.0
		現場発生品運搬	駐輪場 kg/棟 t = 222.30 × 21.00 = 4668.30 kg t = 4668.30 / 1000 = 4.67 t N = 4.67 / 回	回	
	付属物復旧工	電気設備工	配管工 配線工 照明器具 = 1.00	式	1.0
		不陸整正工	補足材(RC-40)t=1cm ホックス部控除 (フラニメータ) = 467.00	m2	467.0
		張コンクリート工	18-8-25BB t=10cm (フラニメータ) = 600.00	m2	600.0
		目地材	瀝青質板 厚10mm 83.50 × 0.10 = 8.35	m2	8.4

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
仮設工	構造物とりこわし工	構造物とりこわし工(1)	鉄筋Co 調整リング φ600 H=150 $\pi/4 \times (0.82^2 - 0.6^2) \times 0.15 = 0.04$		
			1号マンホール斜壁 φ600×900 H=300 $\pi/4 \times (0.82^2 + 1.05^2) \times 1/2 \times 0.30 = 0.21$		
			1号マンホール直壁 φ900 H=900 $\pi/4 \times (1.05^2 - 0.9^2) \times 0.90 = 0.21$		
			合計 = 0.46	m3	0.5
		殻運搬処理(1)	鉄筋Co殻 0.46 = 0.46	m3	0.5
	仮排水管工	マンホール蓋撤去工(受枠共)		箇所	1.0
		仮排水管撤去工	VU φ600 3.60 = 3.60	m	3.6
		仮排水管	波状管 φ600 内面円滑管	式	1
		小口止コンクリート工	18-8-40BB	基	1
		端面板	2320×2360×300 φ800孔	箇所	1
	交通管理工	交通誘導警備員	= 17.3 人	式	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
共通仮設費	準備費	伐木	90≦C<119 N = 17	本	17.0
		抜根	90≦C<119 掘削2.08m3 N = 17	本	17.0
		埋戻し	流用土 V = 2.08 m3 × 17 本 = 35.36 m3	m3	35.4
		土砂等運搬(1)	V = 510 kg/本 × 17 本 / 1000 / 0.8 = 10.84 m3	m3	10.8
		土砂等運搬(2)	V = 2.08 m3 × 17 本 = 35.36 m3	m3	35.4
		木根等処分費	枝葉・幹処分費 W = 510 kg/本 × 17 本 / 1000 = 8.67 t	式	1
	役務費	資産使用料	根株処分費 W = 2.08 m3 × 0.8 t/m3 × 17 本 = 28.29 t	式	1
	技術管理費	簡易支持力測定試験	キャスポル試験	箇所	1

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
スクラップ評価額	スクラップ評価額	スクラップ控除	ヘビーH3 駐輪場 kg/棟 $\begin{array}{rclclcl} \text{t} & = & 222.30 & \times & 21.00 & = & 4668.30 & \text{kg} \\ \text{t} & = & 4668.30 & / & 1000 & = & 4.67 & \text{t} \end{array}$	t	4.67

単 位 数 量 計 算 書

市単独工事

細別	駐輪場撤去		1式	細別	基礎ブロック撤去(駐輪場)		100個
規格	21棟分		当り	規格	600×600×380		当り
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
駐輪場撤去	基本棟 $N = 3.00$	棟	3.0	構造物取壊し工(2)	$0.6 \times 0.6 \times 0.38 \times 100 = 13.68$	m ³	13.68
駐輪場撤去	追加棟 $N = 18.00$	棟	18.0	殻運搬処理(2)	$= 13.68$	m ³	13.68
基礎ブロック撤去	600×600×380 $N = 50.00$	個	50.0	埋戻(流用土)	$0.6 \times 0.6 \times 0.28 \times 100 = 10.08$	m ³	10.08
基礎ブロック撤去	800×800×380 $N = 26.00$	個	26.0				

単 位 数 量 計 算 書

市単独工事

細別	基礎ブロック撤去（駐輪場）		100個	細別	仮排水管		1式
規格	800×800×380		当り	規格	φ 600 波状管 内面円滑管		当り
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
構造物取壊し工(2)	$0.8 \times 0.8 \times 0.38 \times 100 = 24.32$	m ³	24.32	波状管直管	φ 600 波状管 内面円滑管 L = 4.60	m	4.60
殻運搬処理(2)	= 24.32	m ³	24.32	波状管エルボ	φ 600 波状管 内面円滑管 N = 2.00	個	2.00
埋戻(流用土)	$0.8 \times 0.8 \times 0.28 \times 100 = 17.92$	m ³	17.92				

単 位 数 量 計 算 書

市単独工事

細別	小口止コンクリート工			1基 当り	細別	端面板			1箇所 当り
規格	18-8-40BB				規格	2320×2360×300 φ800孔			
名称	算式	単位	数量		名称	算式	単位	数量	
コンクリート	$V=(1.5 \times 0.9 - 0.15 \times 0.15 \times 1/2 \times 4 - \pi/4 \times 0.659^2) \times 0.3 = 0.29$	m3	0.29		端面板	2320×2360×300 φ800孔 N = 1.00	基	1.00	
型枠	$A=(1.5 \times 0.9 - 0.15 \times 0.15 \times 1/2 \times 4 - \pi/4 \times 0.659^2) \times 2 = 1.93$	m2	1.93		敷エルタル	$V=2.32 \times 0.02 = 0.05$	m3	0.05	
				基礎碎石	$A=2.52 \times 0.3 = 0.76$	m2	0.76		

単 位 数 量 計 算 書

市単独工事

細別	電気設備撤去			1式 当り	細別	電気設備工			1式 当り
規格					規格				
名称	算式	単位	数量		名称	算式	単位	数量	
地中配管撤去		m	2.00		配管工		式	1.0	
支持金具撤去		箇所	3.00		配線工		式	1.0	
地中配線撤去	$18.0 + 2.0 = 20.00$	m	20.00		照明器具		式	1.0	
照明器具撤去		台	9.00						
床掘	$(0.6 \times 0.241 - \pi / 4 \times 0.041^2) \times 2.0 = 0.29$	m3	0.29						
埋戻(流用土)	$0.6 \times 0.241 \times 2.0 = 0.29$	m3	0.29						

単 位 数 量 計 算 書

細別	配管工		1式 当り	細別	配線工		1式 当り
規格				規格			
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
地中配管	F-FEP30	m	22.00	地中配線	EM-CE5.5SQ-3C FEP 1.80+22.0 = 40.00	m	40.00
カップリング		個	1.00	接続材	レジンモルトキット(3M92-LB1)	箇所	1.00
ボックスコネクター		個	1.00	屋外配線	EM-1E2.0mm(2本) 11.2×2 = 22.40	m	22.40
露出配管	G22	m	11.20	配線材料費		式	1.00
ブルボックス設置	SS200×200×150WP-SUS	個	1.00				
配管材料費		式	1.00				
床掘	$0.6 \times 0.341 \times 22.0 = 4.50$	m3	4.50				
埋戻(流用土)	$0.6 \times 0.10 \times 22.0 = 1.32$	m3	1.32				
砂基礎	$(0.6 \times 0.241 - \pi/4 \times 0.041^2) \times 22.0 = 3.15$	m3	3.15				
土砂等運搬	$4.50 - 1.32 / 0.9 = 3.03$	m3	3.03				

単 位 数 量 計 算 書

細別	照明器具		1式	細別	張コンクリート工		10㎡
規格			当り	規格	18-8-25 (BB) t=10cm		当り
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
照明器具	LSS9MP-2200LM	台	2.00	コンクリート	18-8-25 (BB) t=10cm		
自動点滅器	プラグイン式	箇所	1.00		10 × 0.1 = 1.00	㎡	1.00

単 位 数 量 計 算 書

細別	資産使用料				1式 当り
規格					
名称	算式	単位	数量	工種	施工量 日当施工量 施工日数
資産使用料	$\begin{array}{rcl} \text{m2} \times 1300 \text{ 円/m2} \cdot \text{年} & & \\ \times & / & \text{日} \\ & = & 87,616 \end{array}$	円	87,616	カルバート工	
				機械掘削工	425.2 m3 / m3 = 日
				埋戻し	346.5 m3 / m3 = 日
				ボックスカルバート (1) (2) (3) (4)	22.2 m / m = 日
				たて込み簡易土留 建込	24.4 m / m = 日
				たて込み簡易土留 引抜	24.4 m / m = 日
				付帯工	
				構造物とりこわし工 (1)	2.2 m3 / m3 = 日
				立入防止柵撤去 (1) (2)	41.0 m / m = 日
				プレキャストU型側溝	23.0 m / m = 日
				立入防止柵 (1) (2)	41.0 m / m = 日
				構造物とりこわし工 (1)	27.7 m3 / m3 = 日
				構造物とりこわし工 (2)	4.9 m3 / m3 = 日
				仮設工	
				ウエルポイント設置	11.0 本 / 本 = 日
				ウエルポイント撤去	11.0 本 / 本 = 日
				ウエルポイントポンプ設置	1.0 組 / 組 = 日
				ウエルポイントポンプ撤去	1.0 組 / 組 = 日
				マンホール工	
				機械掘削工	4.4 m3 / m3 = 日
				埋戻し	4.3 m3 / m3 = 日
				組立マンホール設置工	1.0 箇所 / m2 = 日
				付帯工	
				舗装版切断	137.1 m / m = 日
				舗装版破碎	600.0 m2 / m = 日
				不陸整正工	467.0 m2 / m = 日
				張コンクリート工	60.0 m3 / m3 = 日
				構造物とりこわし工 (1)	0.5 m3 / m = 日
					計 = 日

特記仕様書（共通編）

No.1

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	☒ 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成28年7月）に準じて行うものとする。 ☒ 津市工事請負契約約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成28年7月）に優先する。 ☒ 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 ☒ 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
	施工計画	☒ 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 ☒ 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 ☒ 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
	施工体制台帳	☒ 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
	工事測量	☒ 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に報告するものとする。 ☐ 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ1部提出するものとする。
	施工	☒ 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 ☐ 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 ☒ 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
工程	工程	☒ 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
	関係機関協議	☐ 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。 ☒ 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。 ☐ 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。 ☒ 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。 ☒ 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。 ☐ 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
	官公庁への手続き等	☐ 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事に於いて制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特記仕様書（共通編）

No.2

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
用地・補償関係	事業損失	☐ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。 ☒ 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。
	民地の保全	☒ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鋸、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 ☒ 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。
安全対策	工事中の安全確保	☐ 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。 ☒ 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難しい場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。 ☒ 地山掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。 ☒ 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。 ☐ 工種（ ）について、施工日の即日開放を原則とする。 ☐ 工種（ ）について、事前に（ 警察署 ）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。 ☒ 現場にて使用する各種建設機械は、持込者や点検・整備・維持管理状況が把握できるよう、受注者において書類により整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☒ 現場において設置する仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☒ 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。 ☒ 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はその日のうちに補修を行うものとする。
	交通安全管理	☒ 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。 ☒ 交通誘導警備員のうち1人は有資格者（平成17年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる1級又は2級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験3年以上の者を配置するものとする。 ☒ 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。 ☒ 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるようにするものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事中において制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特記仕様書（共通編）

No.3

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策	☒ 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。 ☒ 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。 ☒ 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。 ☒ 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。
資料作成	提出書類	☒ 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。 ☒ 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4） ☒ 工事完成報告書の提出部数は2部とする。 ☒ 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。 ・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、砕石（新材）等 ※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。
	部分下請負通知書	☒ 受注者は、工事の一部分において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。 ☐ 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設業法第3条第1項第2号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものとする。
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	☒ 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事中において制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特記仕様書（共通編）

No.4

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
その他	名札	☒ 受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。 ＜名札の例＞ 主任・監理技術者 写 真 2cm×3cm 程度 氏 名 ○○ ○○ 工事名 ○○○○工事 工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日 会 社 ○○建設株式会社 印 注１）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注２）所属会社の社印とする。
	部分使用	☐ 部分使用箇所（ ） ☐ 部分使用時期（ ） ☐ 部分使用目的（ ）
	部分引渡し	☐ 部分引渡し指定部分（ 別途説明書に記載 ） ☐ 部分引渡し時期（ ）
	巡回	☒ 当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となる。
	その他	☐

(注) 上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特 記 仕 様 書 （下水道工事共通編）

No.5

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
補償関係	事業損失	☐ 家屋調査については、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、調査に従事するもの（補助者を除く）として、建築士法（昭和25年法律第202号）第2条に規定する建築士に定める資格を有するものをあてるものとする。ただし、監督員がこれと同等の知識及び能力を有するものと認めたものについては、これをもって足りる。身分証明書交付願を契約締結後速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後家屋調査にかかるものとする。 ☐ ウェルポイント工の施工前に現場周辺に使用中の井戸がないか調査を行い、井戸涸れ等、水位の変化に細心の注意を払うものとする。
工事施工関係	施工管理	☒ 開削埋戻しの現場の品質管理については、現場密度の測定（三重県公共工事共通仕様書品質管理基準及び規格値の道路土工）によるものとする。試験は、延長100m毎に管理することとし、試験位置については埋戻し深の1/2程度の位置とし、試験頻度は1回（3試料）以上とする。また、試料採取位置については、測定位置付近で縦断方向に3試料を測定することとする。費用は受注者の負担とする。 ☐ 立坑埋戻しの現場の品質管理については、埋戻し深が5m未満の立坑の試験位置は、埋戻し深の1/2程度の位置及び埋戻し天端の2箇所とする。試験頻度は1回（3試料）以上とする。埋戻し深が5m以上の立坑の試験位置は、概ね均等な間隔となるよう設定する。試験頻度は3mにつき1回（3試料）以上とする。費用は受注者の負担とする。
	工事材料	☐ 砂基礎材の規格については、最大粒径20mm以下、且つ0.075mmふるい通過質量百分率0～20%以下とする。 ☐ 埋戻し材料については、現地発生土が埋戻し材料に適していると判断された場合は、流用土に変更するものとする。
	公共柵	☐ 受注者は、公共柵を設置する工事がある場合は、申請者、又は使用者の承諾を得て工事に着手するものとし、工事による迷惑を最小限にするよう努めるものとする。 ☐ 本工事において設置する各宅地等の公共柵について、原則として公共柵設置位置申請書等に基づき設置するものとする。なお、施工前に必ず申請者に設置位置等を再度確認したのち施工するものとする。 ☐ 設置位置等について変更希望があった場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。 ☐ やむを得ず管止めとなる場合は、施工前に監督員と協議し、申請者に説明したのちに施工するものとし、現地に管止めの位置がわかるようにピン等で表示をしておくとともに、別途指定の資料及び写真（管止め調書）を提出するものとする。 ☐ 公共柵設置位置申請書等については、取扱いに十分注意し、みだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用してはならない。また、工事終了後速やかに津市に返却または引き渡すものとする。
	地下水位低下工	☐ ウェルポイントの設置期間については、本工事に伴う占用物件の移設工事を含めた期間であるため、着手前に関係機関と十分協議を行い、工事進捗の円滑化を図るものとする。
資料作成	提出書類	☐ 管渠敷設後は、テレビカメラにて管内を確認し成果品をDVD-Rにて提出すること。なお、漏水等が発生された場合は、速やかに監督員まで報告し、指示を仰ぐものとする。
その他		☒ 当該工事は、国立大学法人三重大学内での施工となり、大学側より制約条件、時間的制約等を指示された場合は、速やかに監督員に報告を行い、原則施工に反映するものとするが、変更の対象外とする。但し、多大な変更が生じた場合は、この限りではない。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.6

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	☐ 別途工事との工程調整が必要あり (別途工事名：)	☐ 調整項目 (☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☐ その他 () ☐ 別途協議)
	☒ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☒ 制限する工種名 (全工種) 施工時期及び施工時間 (国立大学法人三重大学構内行事等により随時調整必要) 施工方法 ()
	☐ 工期	☐ 工期は、繰越手続きが完了後、(年 月 日) までに変更します。
	☒ 他機関との協議が未完了	☒ 協議が必要な機関名 (国立大学法人三重大学) 協議完了見込み時期 (随時)
	☐ 占用物件との工程調整の必要あり	☐ 占用物件名 (☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他 ())
	☐ その他 ()	☐ その他 ()
用 地 関 係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり	☐ 未処理箇所 (☐ 別添図 ☐ No. ~No. ☐ 別途協議) ☐ 完了見込み時期 (☐ 平成 年 月 頃 ☐ 別途協議)
	☒ 仮設ヤードの有無	☐ 仮設ヤード (☐ 官有地 ☐ 民有地 ☒ その他 (三重大学駐輪場敷地) ☐ 別途協議) ☒ 仮設ヤード使用期間 (協議による) ☐ 仮設ヤードからの運搬距離 (L = km) ☒ 使用条件・復旧方法 (原形復旧)
	☐ その他 ()	☐ その他 ()
公害対策関係	☒ 施工方法の制限あり	☒ 制限項目 (☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☒ 排出ガス ☐ その他 ()) ☐ 施工方法等 (☐ 指定工法名 () ☐ その他 () ☐ 別途協議) ☐ 施工時期 ()
	☐ 事業損失防止に関する調査あり	☐ 調査項目 (☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☐ その他 () ☐ 別途協議)
	☐ その他 ()	☐ 調査方法 (☐ 別途資料 ☐ その他 () ☐ 別途協議)
		☐ その他 ()
安全対策関係	☒ 交通安全施設等の指定あり	☐ 交通安全施設等の配置 (☐ 別途図面 ☐ その他 () ☐ 別途協議) ☒ 交通管理要員の配置 (☐ 別途図面 ☐ その他 () ☒ 別途協議) ☐ 指定路線 ☒ 指定路線以外 ☒ 配置人員数 (1人) (うち交通誘導警備員 A (0人)) (注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員 A が配置できない場合は変更の対象とする。) ☒ 交通管理要員の配置時間 (別途協議) ☒ 交通管理要員の配置期間 (別途協議) ☒ 交通管理要員配置の対象工種 (別途協議)
	☐ 近接施設等に対する制限	☐ 既存施設あり ・近接公共施設 (☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他 ()) ・近接施設 (☐ 擁壁 () ☐ ブロック塀 ☐ 家屋 ☐ その他 ()) ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 ☐ 工法制限あり ・制限を受ける工種 () ・制限内容 ()
	☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	☐ 安全防護施設等の配置 (☐ 別途図面 ☐ その他 () ☐ 別途協議) ☐ 保安要員の配置 (☐ 別途図面 ☐ その他 () ☐ 別途協議)
	☒ 現場での安全確保 (自主施工の原則)	☒ 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 ☒ 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じようえて、工事を実施すること。
	☐ その他 ()	☐ その他 ()

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。

明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。

別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成 3 0 年 8 月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.7

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 事 用 道 路 関 係	☐ 一般道路（搬入路）の使用制限あり ☐ 仮設道路の設置条件あり	☐ 経路及び使用期間の制限内容（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 使用中及び使用後の措置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 用地及び構造（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 安全施設（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
仮設備関係	☐ 仮設備の設置条件あり	☐ 使用期間及び借地条件（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 転用あり（ ） ☐ 兼用あり（ ） ☐ その他（ ）
	☐ 仮設物の構造及び施工方法の指定	☐ 構造及び設計条件（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 施工方法（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
残 土 ・ 産 業 廃 棄 物 関 係	☐ 残土処分（自由処分） ☒ 残土処分（指定処分・他工事流用）	☒ 残土処分地（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☒ 別途協議（ ） 運搬距離（L=暫定8km） ☐ 処分地の処理条件あり（ ☐ 押土整地 ☐ その他（ ））
	☒ 産業廃棄物の処理条件あり	☒ 産業廃棄物の種類（ ☒ コン塊 ☐ アス塊 ☒ 木材 ☐ 汚泥 ☐ その他（ ）） ☒ 産業廃棄物の処分地（ ☒ 再生処分場（ ） ☐ 最終処分場（ ） ☐ 別添図書 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 ☐ 処分場の受入条件（ ）
	☐ その他（ ）	☒ 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。 ☐ その他（ ）
工 事 支 障 物 件 関 係	☐ 工事支障物件あり	☐ 支障物件名（ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ 有線 ☐ その他（ ）） ☐ 移設時期（ ☐ 平成 年 月 頃 ☐ 別途協議） ☐ 防護（ ）
	☐ その他	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年8月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.8

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
薬液注入関係	☐ 薬液注入工法等の指定あり	☐ 設計条件（ ） 工法区分（ ） 材料種類（ ） 施工範囲（ ） ☐ 削孔数量（ ） 注入量（ ） その他（ ）
	☐ 提出書類あり	☐ 工法関係（ ） 材料関係（ ）
	☐ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認	
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
再生材使用関係	☒ 再生材使用の指定あり	☒ 再生材の種類（ ☐ 再生Asコン ☐ 再生路盤材 ☒ 再生クラッシャーラン ☐ 道路用盛土材 ☐ 再生コン砂 ） ☒ 再生材が使用出来ない場合の措置（ ☐ 新材に変更 ☐ その他（ ） ☒ 別途協議 ）
	☐ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験）	☐ 再生コンクリート砂（1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。）
	☒ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について	☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名： ） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☒ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板 ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
そ の 他	☐ 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり	☐ 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ）
	☐ 現場発生品あり	☐ 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ）
	☐ 支給品あり	☐ 品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ） ☐ 時期（平成 年 月 日） その他（ ）
	☐ 盛土材等工事間流用あり	☐ 運搬方法（ ☐ 受注者で運搬 ☐ 受注者以外で運搬 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ）） ☐ 引渡場所（ ☐ 別添図等 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ）） 数量（ ） 運搬距離（L＝ km）
	☐ 現場環境改善費（イメージアップ経費）適用工事	☐ 現場環境改善（イメージアップ）の内容（率分）（ ） ☐ 現場環境改善（イメージアップ）の内容（積上）（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
適 用 条 件	☒ 適用条件	☒ 三重県公共工事共通仕様書（平成28年7月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：平成30年 7月 1日）） ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案） 編」を適用 ☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年8月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.9

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
監督の区分 （共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3）	☒ 一般監督 （ただし、調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。） ☐ 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 ☐ 全ての工種に適用する。 ☐ 対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	☐ 入札時V E方式 ☐ 契約後V E方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のV E提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にV E提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☒ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ 2部 ☐ （ ）部）とする。 ☐ 三重県C A L S電子納品運用マニュアル（平成 29年 4月改訂）を適用
産業廃棄物税	☒ 産業廃棄物税	☒ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ作成・登録	☒ 工事カルテ作成・登録	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報交換システム	☒ 建設副産物情報交換システム	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。 ☐ 請負金額100万円以上500万円未満の工事については、建設副産物情報交換システムにデータを入力するか、監督員から配布する調査票にデータを入力して、監督員に提出すること。
工事实態調査	☐ 工事实態調査	☐ 発注者より工事实態調査の指示があった場合は、工事实態調査に協力すること。
社会保険等未加入対策	☐ 社会保険等未加入対策 （健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	☐ 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に参加しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
その他	☐ その他	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年8月

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成２７年津市訓第７６号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。
なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成２１年４月８日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記３の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生砕石（RC-40）の使用にあたり下記に十分留意すること。

○ 再生砕石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生砕石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

○ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。

三重県公共工事共通仕様書 添付資料

4. 三重県建設副産物処理基準

第9条 再生資源及びリサイクル製品等の利用

2. 再生砕石（RC-40）の品質規格 参照

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者に対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関からは正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。